



赤門通り (昭和30年)

大通り方面から北に向けて撮影された「赤門通り」の今昔。

現在（写真下）の突き当たりに見えるのが通りの由来となる慈光寺の赤門。昭和20年の宇都宮大空襲で焼失しましたが、平成20年に復元されました。

昭和30年の写真には、ネオンのアーケード、のぼりや看板が目立ち、当時の活気を物語っているようです。

